



# 庄内国有林の森林計画に関する住民懇談会

国民の森林・国有林



鳥海山大平登山道から庄内平野を望む

令和3年12月9日(木) マリカ市民ホール

林野庁 東北森林管理局  
庄内森林管理署



# ● 目次

- 1 庄内森林計画区の概要
- 2 これまでの主な取組み
- 3 次期計画に向けた政策課題

# Ⅰ 庄内森林計画区の概要

- (1) 庄内森林計画区的位置等
- (2) 管理区域と森林面積
- (3) 市町村別面積と国有林率
- (4) 管内の代表的な国有林
- (5) 管内国有林の樹種別面積
- (6) 管内国有林の人工林



# 1-(1) 庄内森林計画区の位置等

東北森林管理局管内図



## ●位置

山形県の北西部に位置し、東は月山を中心とする出羽丘陵によって県内陸部と隔てられ、西は日本海に面し、南北は朝日山地、鳥海山がそれぞれ新潟県、秋田県との境をなす、2市3町にまたがる区域。

## ●特徴

穀倉地帯である庄内平野を取り囲む位置にあり重要な水源となっている森林は、豊かな自然環境や優れた景観に恵まれ、磐梯朝日国立公園、鳥海国立公園等に指定されている。また、日本海に沿って細長く伸びる庄内海岸林は、庄内海浜県立自然公園に指定されている。

## ●計画区内の国有林

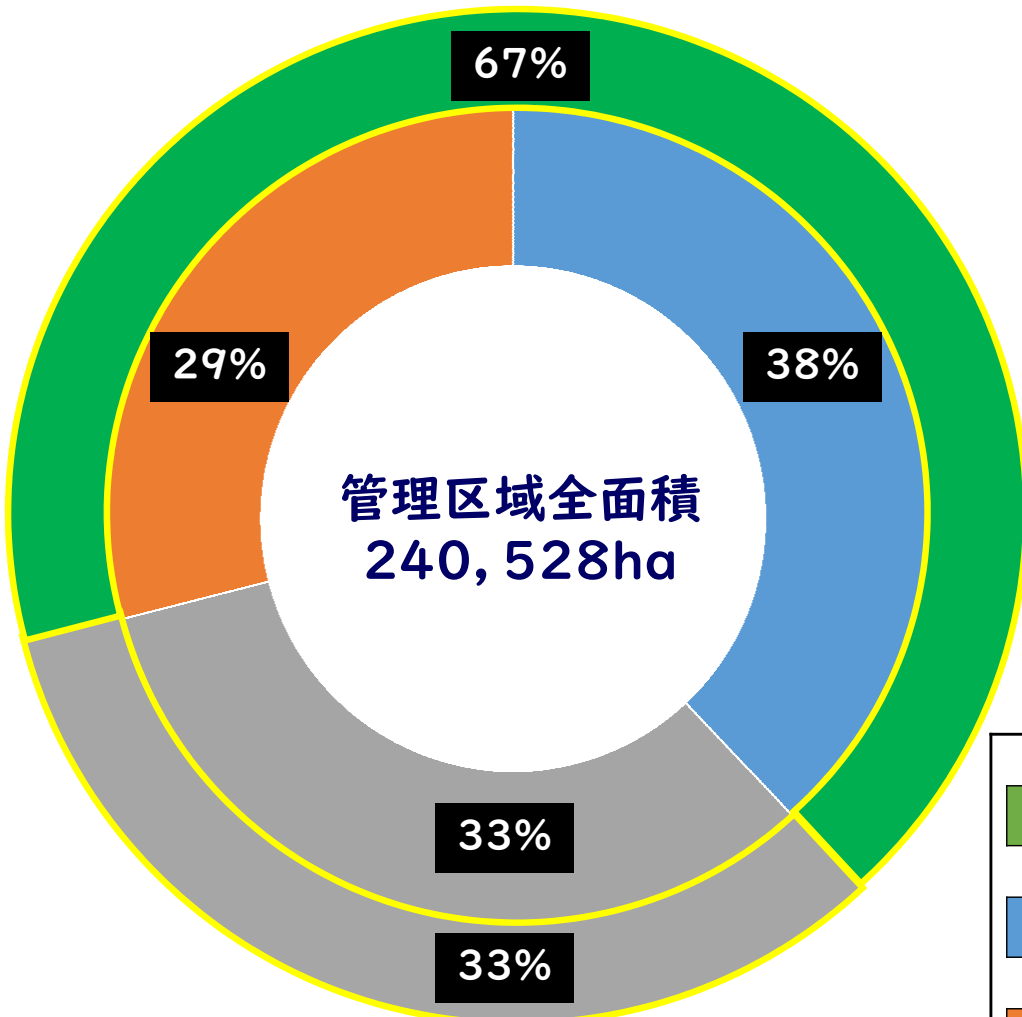
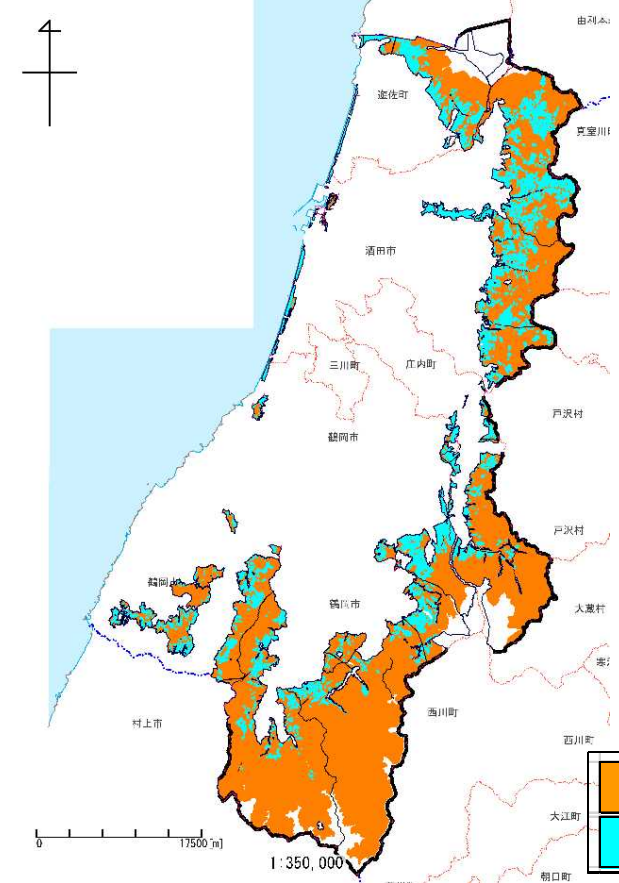
- ☑ 管内国有林の85%がブナをはじめとする天然林で、豊かな自然環境が多く残されていることから、「朝日山地森林生態系保護地域」や「鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊」に指定し、森林生態系の保護と生物多様性の保全に努めている。
- ☑ 日本海沿岸のクロマツ林の約1/3（海側の約833ha）は国有林で、海風・飛砂等による被害の軽減に大きな役割を果たしている。特に自然観察教育林「万里の松原」に設定した地域は、住民の憩いの場としても広く利用されている。



庄内森林計画区  
庄内森林管理署



# 1-(2) 管内区域と森林面積



	森林面積	161,974 ha	67%
	国有林面積	92,423 ha	38% (森林のうち57%)
	民有林面積	69,551 ha	29% (森林のうち43%)
	農地・宅地等	78,554 ha	33%

管内区域の67%が森林、

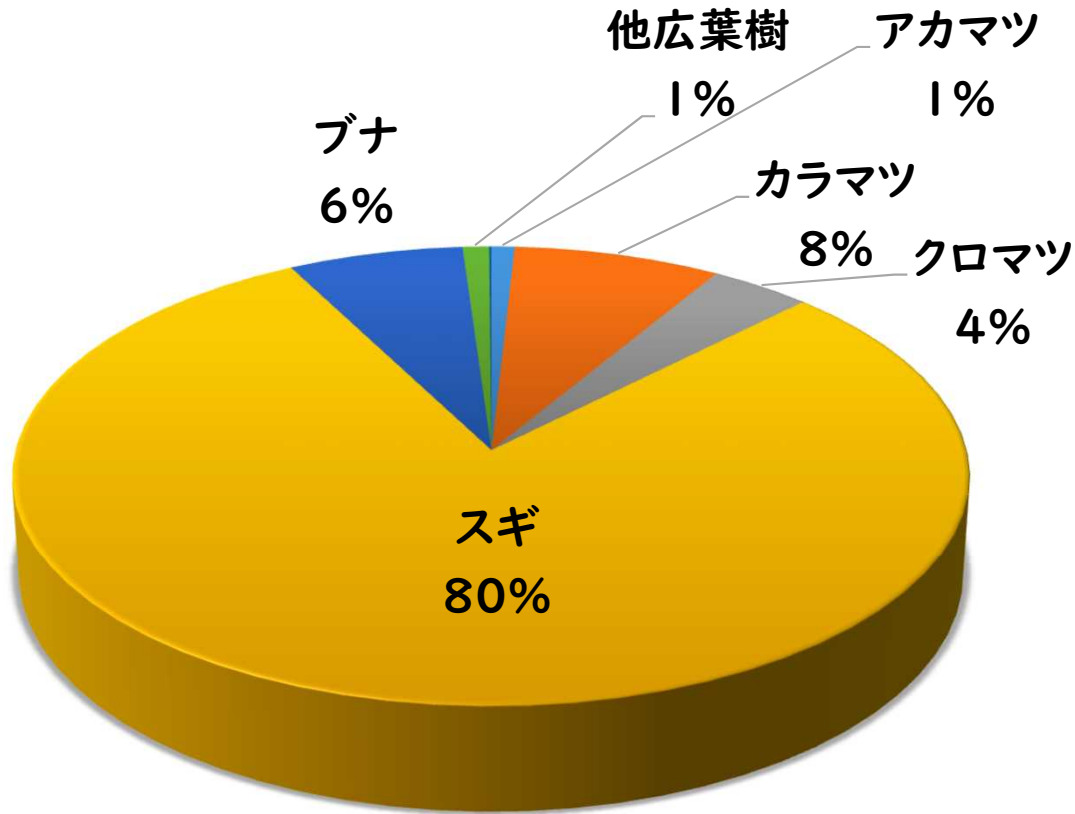
その内57%が国有林

※出典：庄内国有林の地域別の森林計画書 平成29年3月現在

# 1-(5) 管内国有林の樹種別面積

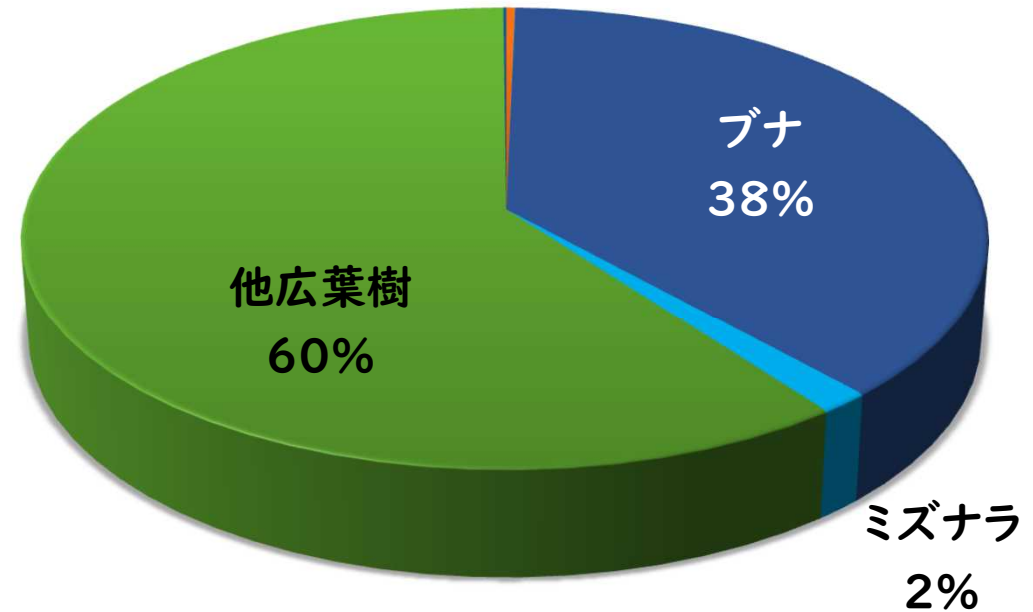


人工林 樹種別面積割合  
総面積 11,938ha



- アカマツ
- カラマツ
- クロマツ
- スギ
- ブナ
- 他広葉樹

天然林 樹種別面積割合  
総面積 70,276ha



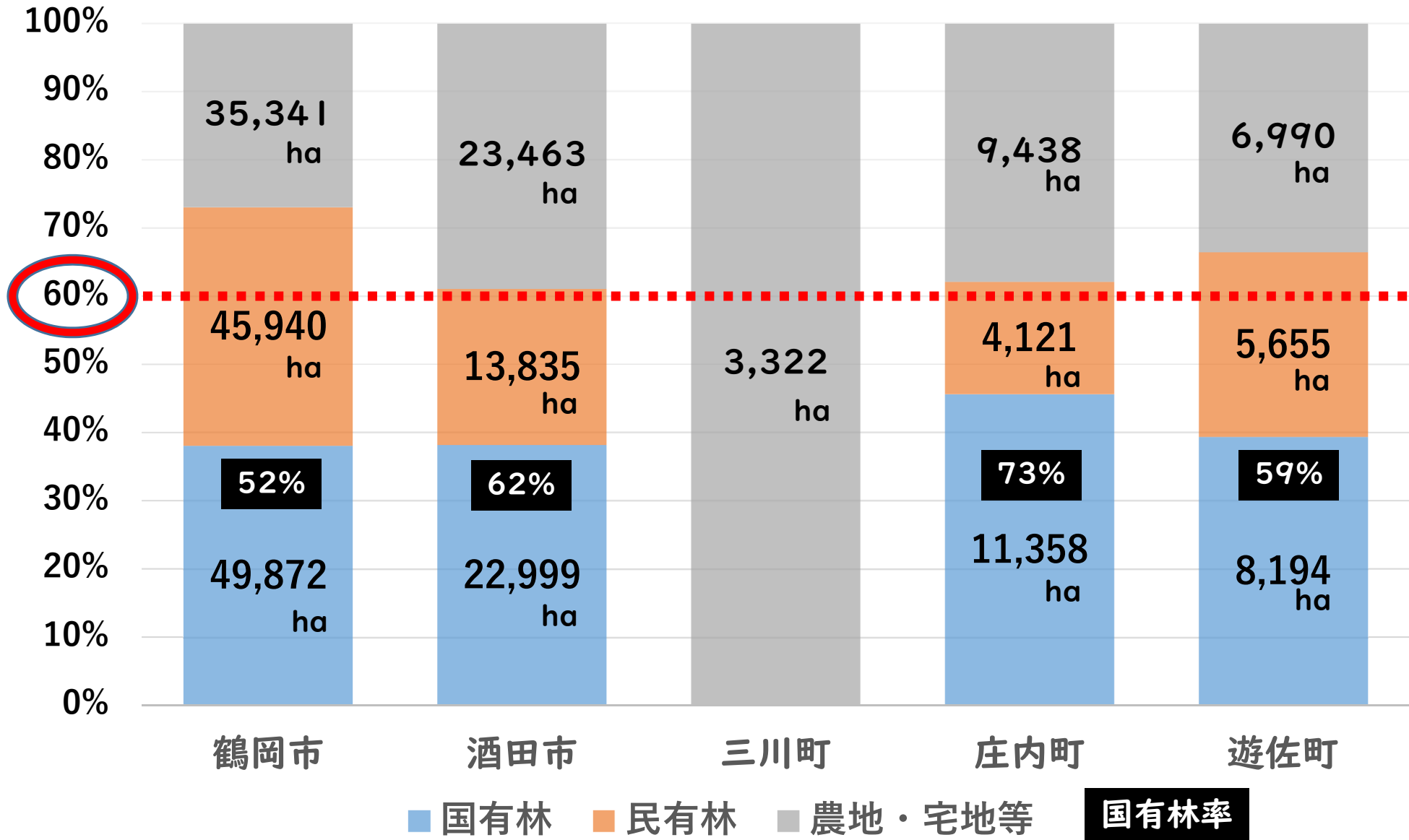
- アカマツ
- クロマツ
- スギ
- ブナ
- ミズナラ
- 他広葉樹
- 他針葉樹
- 天スギ





# I-(3) 市町村別面積と国有林率

## 市町村別 土地利用種別割合



※出典:庄内国有林の地域別の森林計画書 平成29年3月現在



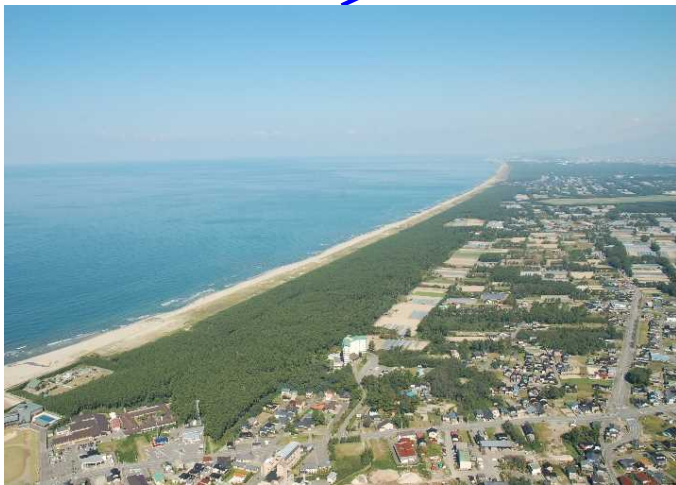
# I-(4) 管内の代表的な国有林



鳥海山



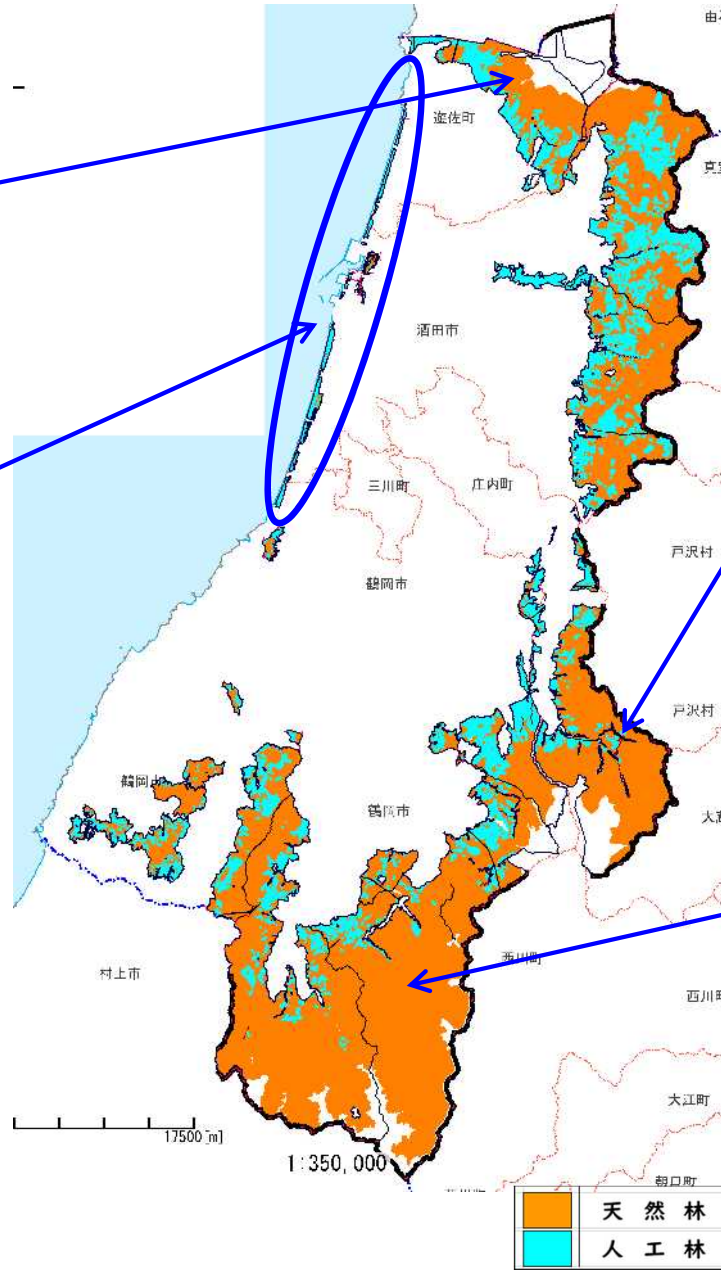
月山



庄内海岸林



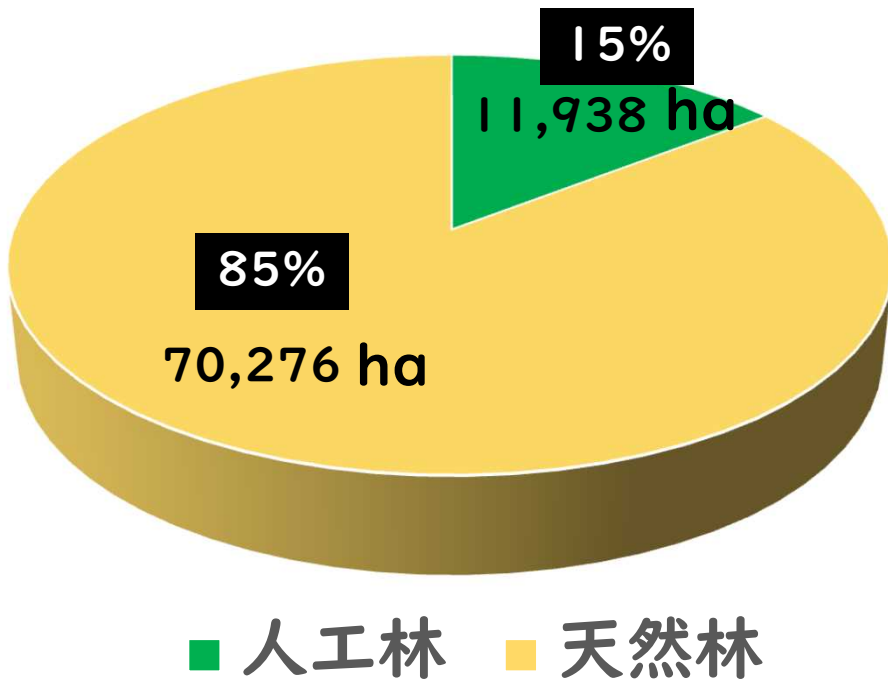
朝日山地



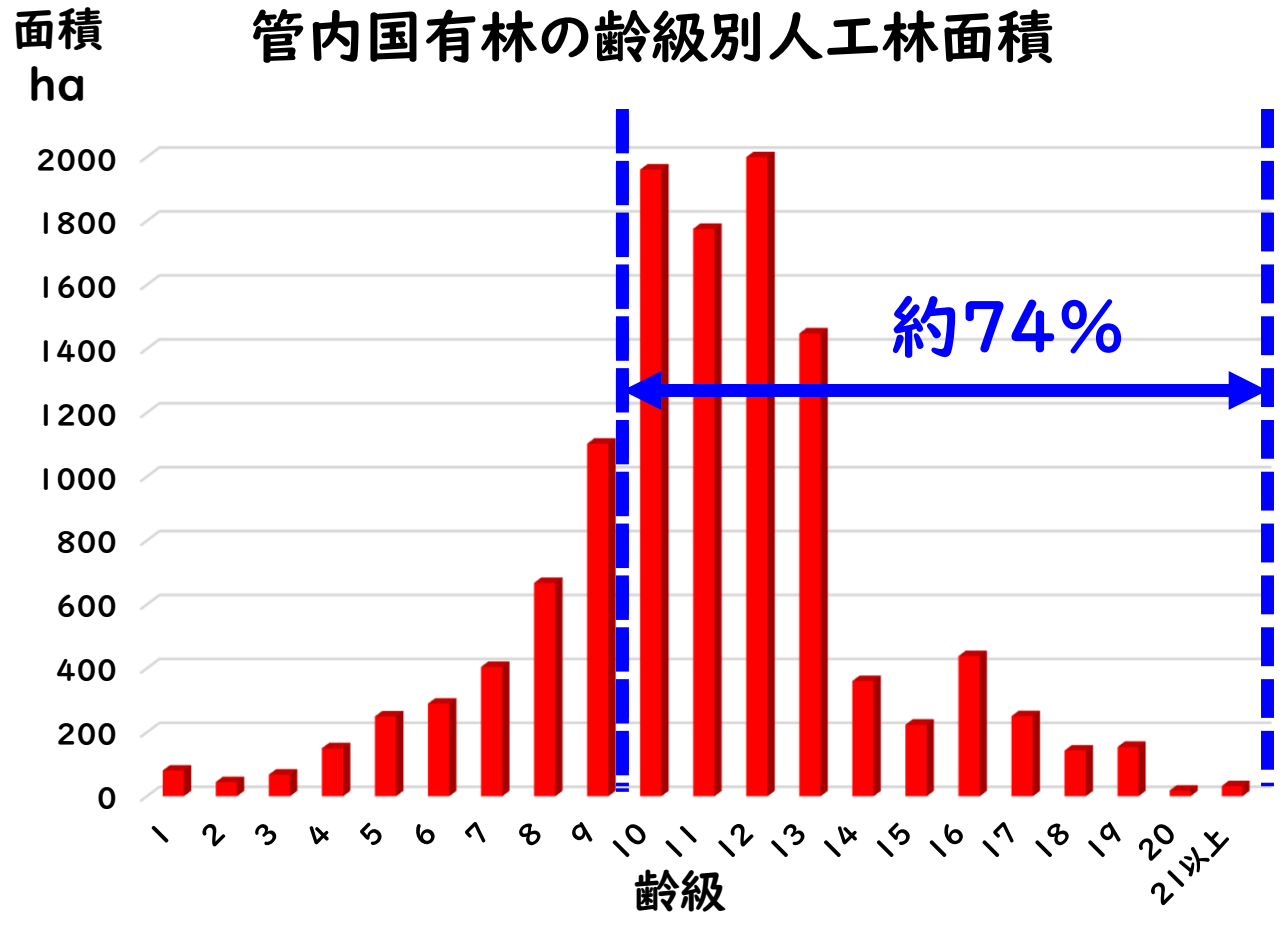


# 1-(6) 管内国有林の人工林

国有林 人天別面積割合



管内国有林の齢級別人工林面積



人工林の蓄積 3,459千m<sup>3</sup>  
 樹種別内訳 スギ 82%  
 クロマツ 5%  
 カラマツ 3%等

10齢級(46~50年生)以上の人工林が約74%を占め、主伐期に達した人工林が増加。

※出典:庄内国有林の地域別の森林計画書 平成29年3月現在



## 2 これまでの主な取り組み

- (1) 民有林施業
- (2) 地域産業振興に向けた  
国有林材の供給
- (3) 森林病虫害への対応
- (4) 地域に根ざした取り組み

## 2-(1) 民有林施業

### ☑ 林業の成長産業化への支援

一貫作業システム、有利販売に繋がる採材手法など、森林経営における作業の低コスト化に向けた現地検討会を開催。

共同施業団地における民国連携した施業。

### ☑ 森林経営管理制度への支援

制度を推進する各種協議会に参画。

### ☑ 災害発生時の支援体制

災害発生状況確認のためヘリをチャーター。県担当者に声掛けのうえ、民国一体で被害状況を確認。迅速な対応に貢献。

近年の事例

令和元年山形県沖地震、令和2年7月豪雨災害



R2 低コスト林業及び労働安全協議会の様子



被害確認に向かう担当職員



ヘリからの空撮



## 2-(2) 地域産業振興に向けた国有林材の供給

### ☑ 木材の安定供給

地域の木材産業、木質バイオマス発電事業等を支えるため、需要動向を注視しながら国有林材の安定的・計画的な供給を実施。

### ☑ 松くい虫被害材の有効活用を推進

松くい虫被害材の二次処分により再利用を推進。買受け者を介し、地域のバイオマス発電所用燃料や暖房用ペレットとして活用されている。

### ☑ 広葉樹の有効活用を推進

人工林に混在あるいはその近隣にある広葉樹を有効利用するため、価値が大きく見直され、需要の高まる広葉樹一般材について、需要のある採材を検討のうえ、販売。



## 2-(3) 森林病虫害への対応

### ☑ 松くい虫対策

#### ■ 松くい虫被害拡大防止プロジェクト会議への参画

県主催の会議を通じて庄内海岸松林を所有する多様な管理主体と連携、情報共有。

#### ■ 防除対策

9月～11月に掛けて被害木調査を実施。  
翌年の羽化脱出期までに被害木を駆除。  
実施可能なエリアで地上散布を実施。  
「守るべき松」について、樹幹注入を実施。

### ☑ ナラ枯れ対策

毎年9月頃、管内全域において目視による調査を実施。  
近年は微害。例年、被害木処理を実施。





## 2-(4) 地域に根ざした取り組み

### ☑ 森林環境教育

#### ■ 遊々の森活動

国民参加の森づくりの場として、  
「遊々の森」活動を支援。



#### ■ 技術的指導(体験林業、記念植樹)

環境教育の一環として、各種団体が  
実施する体験学習、森林教室等への  
フィールド提供及び活動支援を実施。



#### ■ 森林ボランティア活動への参加

庄内海岸林(民有林)において、市  
町等が主催する森林整備ボランティア  
活動への参加協力。







### 3 次期計画に向けた政策課題

- (1) 森林の有する多面的機能の発揮
- (2) 森林・林業・木材産業による  
「グリーン成長」
- (3) 森林の経営管理への寄与
- (4) 「国民参加の森林」づくりの推進

# 3-(1) 森林の有する多面的機能の発揮

## ☑ カーボンニュートラル実現への貢献

温室効果ガス排出削減目標の達成に向け、間伐等の森林整備を適切に実施するほか、積極的な木材利用、主伐、再造林（新植）に取り組む。



## ☑ 生物多様性の保全

朝日山地森林生態系保護地域の保全にあたっては、庄内朝日森林生態系保全センターと連携協力のうえ、生物多様性の保全や自然再生等に取り組む。



各保護林については、保全すべき環境維持のための管理を行う。



# 3-(1) 森林の有する多面的機能の発揮

## ☑ 森林病虫害対策の推進

「庄内海岸林松くい虫被害対策強化プロジェクト会議」を通じ関係機関と情報を共有し、防除対策を講じる。



松くい虫被害激害地への植栽



砂丘造成(湯野浜)

## ☑ 国土保全のための治山対策

### ■ 海岸砂防林造成

庄内海岸林における保安林機能を十分発揮できるように砂丘地及び砂草地造成、松くい虫被害箇所へのクロマツ植栽等に継続して取組む。



砂草地

### ■ 治山事業

激甚化する自然災害に備え、計画的な事業を実施。集中豪雨等発生時の迅速な被害確認及び復旧対応。



流木捕捉敷治山ダム(大鳥管内)



## 3-(2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

### ☑ 森林資源の適正な管理・利用

#### ■ 木材の安定供給体制構築に向けた取り組み

森林資源の保続を確保し、効率的かつ効果的な森林施業を実施する。

地域での需要動向の把握や事業量の公表を行い、安定供給システム販売等を通じて計画的、安定的に木材を供給。

#### ■ 資源の循環利用と多様な施業の導入

人工林を一律主伐扱いとはせず、生物多様性や環境への配慮等が必要な箇所については複層林施業の導入も検討。



## 3-(2) 森林・林業・木材産業による「グリーン成長」

### ☑ 「新しい林業」に向けた取組の展開

■ 伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とするため、一貫作業システム等の低コスト化や作業の省力化・軽労化に向けた技術の確立に取り組む。

■ ドローン等のICT技術を活用した新植地の面積確定や山地災害等の被害状況の把握、生産事業における路網の検討など様々な活用事例を紹介のうえ、民有林への普及に努める。



R3 低コスト林業及び労働安全協議会の様子



ドローンによる空撮（带状複層伐施業地）



## 3-(3) 森林の経営管理への寄与

### ☑ 民国連携した森林整備の実施

■ 民有林と国有林が連携して効率的に路網整備や森林整備に取り組むため、森林整備協定や森林共同施業団地の設定を推進する。

■ 森林整備推進協定を締結している鶴岡市と森林共同施業団地を通じて、民有林と国有林で連携した森林整備を推進する。

■ コンテナ大苗植栽試験地において、生育調査や施業方法の実証を行い、普及定着を図る。

■ 森林経営管理制度への技術的支援を行う。



民国連携した森林整備に向けた担当者打合せ(鶴岡市、署)



鶴岡市担当者との現地確認



鶴岡市との共同巻立土場  
(共同施業団地 国有林内)



# 3-(4) 「国民参加の森林」づくりの推進

## ☑ 国民参加の森林づくり

■ 子どもたちが森林環境教育を実践できるフィールドを「遊々の森」として、管内3つの小学校に提供しており、引き続き、助言や技術指導等の支援を実施する。



## ☑ 森林に親しむ機会の提供

■ 管内7箇所を設定されているレクリエーションの森を通じて、森林に親しむ機会を提供する。





## 3-(4) 「国民参加の森林」づくりの推進

### ☑ 森林環境教育への取組み

■ 森林環境教育の充実を図るため、教育機関からの要請による体験林業や森林教室、ボランティア団体が行う活動について、積極的に協力を行い、地域の森林・林業に対する関心や意識を高めていく。



酒田市立第一中学校体験林業

### ☑ 環境省と連携した取組み

■ 猛禽類保護センター（酒田市）、環境省鳥海南麓自然保護官事務所と連携し、管内に生息するイヌワシの保護増殖と森林施業の関わりを広く普及するための勉強会を開催。



R2 イヌワシと森林ぶらすsDGs





国民の森林・国有林



東北森林管理局 庄内森林管理署

22

# 地域の声を「国民の森」国有林へ



生物群集保護林(鳥海山)

林野庁 東北森林管理局  
庄内森林管理署